

# FUJIFILM

## DIGITAL CAMERA

# X-T3

## New Features Guide








Version 3.10

本製品はファームウェアの更新による機能の追加／変更のため、付属の使用説明書の記載と一部機能が異なる場合があります。詳しくは下記ホームページから各機種ของファームウェア更新情報をご覧ください。

[http://fujifilm.jp/support/digitalcamera/download/fw\\_table.html](http://fujifilm.jp/support/digitalcamera/download/fw_table.html)

## 変更項目

X-T3 Version 3.10 では以下の機能が追加または変更されています。  
それ以前のバージョンの情報は、下記ホームページをご覧ください。  
<http://fujifilm-dsc.com/ja/manual/>

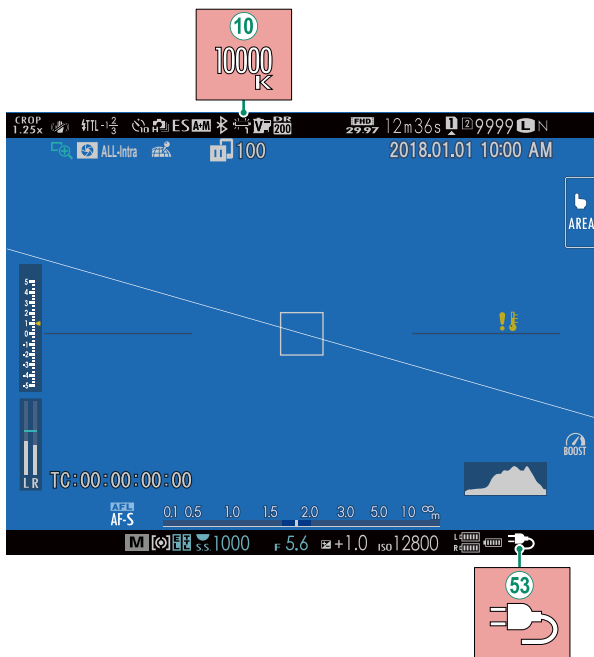
No.	概要	X-T3 	詳細 	Ver.
1	ホワイトバランスで色温度を設定したときに、色温度の値も表示する仕様に変更されました。	10、12	1、2	2.00
2	縦位置バッテリーグリップ VG-XT3 の AC パワーアダプター AC-9VS や USB ケーブルから給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。	10、12	1、2	2.00
3	撮影メニューの  フォーカス設定 > 顔検出 / 瞳 AF 設定の内容が変更されました。	121	3	3.00
4	撮影メニューの  撮影設定 > フリッカー低減の内容が変更されました。	136	5	3.00
5	撮影メニューの  動画設定 > F-Log 撮影が F-Log/HLG 撮影に変更されました。	149	6	2.00
6	ファイルサイズが 4GB を超える動画を撮影した場合でも 1 つの動画ファイルとして記録される仕様に変更されました。	176、260、302	7	2.10
7	ファンクションボタンに割り当て可能な機能が変更されました。	204、228	8	3.00
8	セットアップメニューの  操作ボタン・ダイヤル設定 > タッチパネル設定の内容が変更されました。	211	10	3.00
9	セットアップメニューの  接続設定 > PC 接続モードが接続モードに変更されました。	218	11	3.10

## 追加 / 変更内容

追加または変更になった内容は以下のとおりです。

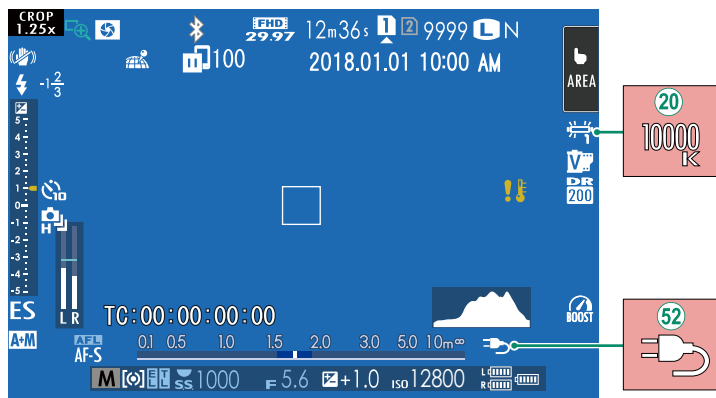
### X-T3 使用説明書：📖 10 EVF の画面表示

Ver. 2.00



- ⑩ ホワイトバランスで色温度を設定した（X-T3 使用説明書：📖 108）ときは、画面に色温度の値も表示されます。
- ⑤③ 縦位置バッテリーグリップ VG-XT3 の AC パワーアダプター AC-9VS や USB ケーブルから給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。

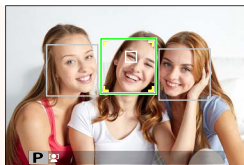
## LCD の画面表示



- ②⑩ ホワイトバランスで色温度を設定した（X-T3 使用説明書： 108）ときは、画面に色温度の値も表示されます。
- ⑤② 縦位置バッテリーグリップ VG-XT3 の AC パワーアダプター AC-9VS や USB ケーブルから給電しているときは、給電中のアイコンが表示されます。

## 顔検出 / 瞳 AF 設定




顔検出を使うと、カメラが人物の顔を検出し、背景よりも顔にピントと明るさを合わせ、人物を明るく目立つように撮影できます。また、**瞳 AF** で、左右どちらの目にピントを合わせるかを選べます。人物が左右に並んでいるときなど、背景にピントが合いがちなシーンでの撮影に適しています。



設定	説明
顔検出 ON	顔検出を使用します。さらに瞳 AF の動作を選べます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>● 👤 <b>瞳 AF OFF</b>：顔検出のみ行い、瞳 AF は行いません。</li> <li>● 👁 <b>瞳 AF AUTO</b>：顔を検出したときにカメラが自動的に左右のどちらかの目にピントを合わせます。</li> <li>● 👁R <b>瞳 AF 右目優先</b>：顔を検出したときに右目にピントを合わせます。</li> <li>● 👁L <b>瞳 AF 左目優先</b>：顔を検出したときに左目にピントを合わせます。</li> </ul>
OFF	顔検出も瞳 AF も使用しません。

- ❗
- 撮影の直前に被写体やカメラが動いたときは、緑色の枠の位置から顔がずれて写ることがあります。
  - 各撮影モードでピントは人物の顔に合いますが、モード設定に応じた明るさになるため、人物の顔が適正な明るさにならないことがあります。



- 顔を検出すると顔の上に緑色の枠が表示されます。カメラが複数の顔を検出した場合は、その他の顔の上にグレーの枠が表示されます。グレーの枠の顔をタッチして、ピントを合わせる顔を変更できます。ピントを合わせる顔を変更すると、 が白から緑色に変わります。
-  **顔セレクト**  を割り当てたファンクションボタンを押すと、フォーカスレバーや EVF 使用時のタッチパネル操作で変更することもできます ( 9 )。
- ピントを合わせた顔が撮影画面から外れると、顔が撮影画面に戻ることを一定時間待つため、顔以外の場所に緑色の枠が残ることがあります。
- 連写中はピントを合わせる顔は変更できません。
- 撮影条件によっては連写後に選択した顔が解除されることがあります。
- 縦位置撮影時も顔を検出できます。
- メガネをかけた状態や髪の毛で目が隠れている状態など瞳を検出できない場合があります。瞳を検出できず目にピントを合わせることができない場合は、顔を検出して顔にピントを合わせます。
- この設定はショートカット機能でも設定できます。

### 顔検出時のタッチ操作について

LCD 使用時はタッチパネルモードの設定によって、タッチしたときの動作が次のようになります。

設定	説明
ショット	タッチした顔にピントを合わせてシャッターをきります。
AF	タッチした顔にピントを合わせて AF ロックをします。
エリア選択	<ul style="list-style-type: none"><li>● 顔をタッチした場合：ピントを合わせる顔が変更されます。</li><li>● 顔以外をタッチした場合：一時的に顔検出が解除され、フォーカスエリアを変更できます。</li></ul>

## フリッカー低減

蛍光灯などの照明下で画面や画像に発生するちらつき（フリッカー現象）を低減します。


設定	説明
全コマ	全コマでフリッカー低減処理を行います。1 コマ目のみでフリッカー低減処理を行う場合に対し、連写速度が遅くなります。
1 コマ目のみ	1 コマ目のみでフリッカー低減処理を行い、2 枚目以降（連写時）はその処理を継続します。連写中にフリッカーが見えてきてしまう事があります。
OFF	フリッカー低減を行いません。














- フリッカー低減を使用すると、撮影にかかる時間が長くなります。
- 電子シャッターでは、**フリッカー低減が OFF** になります。
- 動画撮影では、使用できません。

## F-Log/HLG 撮影

F-Log 撮影および HLG (Hybrid Log-Gamma) による映像をどのように記録または HDMI 出力するかを設定します。

設定	説明
   	メモリーカードと外部レコーダーの両方にフィルムシミュレーション映像が記録・出力されます。
 <b>F-Log</b>  <b>F-Log</b>	メモリーカードと外部レコーダーの両方に F-Log で撮影された映像が記録・出力されます。
   <b>F-Log</b>	メモリーカードにはフィルムシミュレーション映像が記録され、外部レコーダーには F-Log で撮影された映像が出力されます。
 <b>F-Log</b>  	メモリーカードには F-Log で撮影された映像が記録され、外部レコーダーにはフィルムシミュレーション映像が出力されます。
 <b>HLG</b>  <b>HLG</b>	メモリーカードと外部レコーダーの両方に HLG で撮影された映像が記録・出力されます。



- **F-Log** は、撮影後の映像処理 (ポストプロダクション) を前提としたやわらかいガンマカーブで、広い色空間の映像になります。ISO 感度は ISO640 以上、ISO12800 以下になります。
- **HLG** (Hybrid Log-Gamma) は、国際標準規格 (ITU-R BT2100) に準拠した動画撮影方式のひとつです。HLG 方式で記録した映像を HLG 対応ディスプレイで再生することで、明暗差の大きいシーンや、彩度が高い被写体においてリアリティのある高品位な映像を表現できます。ISO 感度は ISO1000 以上、ISO12800 以下になります。撮影メニューの  **動画設定** > **H.265(HEVC)/H.264** で **H.265(HEVC)** を選んでいるときに撮影可能です。
- フィルムシミュレーションの映像 () は、撮影メニューの  **動画設定** >  **フィルム シミュレーション** で選んでいる設定になります。
-    **F-Log** または  **F-Log**   のときは、HDMI 出力とカメラ内 SD カード記録で、異なる画像サイズ (4K, Full HD) を選択することはできません。また、 **動画設定** の以下のメニューは使用できません。
  - 動画モードのフレームレート：**59.94P**、**50P**
  - **FULL HD** ハイスピード撮影
  - **4K** フレーム間ノイズリダクション
  - **HDMI 出力情報表示**



**画像コピー**

- ❗ コピー先の空き容量がなくなると、その時点でコピーを終了します。
- ❗ 32GB以下のSDメモリーカード(32GBを含む)の場合、ファイルサイズが4GBを超えたファイルはコピーされず、コピーを終了します。

**Mac OS X / macOS をお使いの方**

Mac OS X / macOS をお使いの方は、OS 標準アプリケーションの「イメージキャプチャ」などのソフトウェアで画像や動画を取り込んでください。

- ❗ ファイルサイズが4GBを超える場合は、カードリーダーでファイルを取り込んでください。

**標準撮影枚数 / 記録時間**

- ❗ 動画を連続して撮影した場合、32GBよりも大きいSDメモリーカード(32GBを含まず)使用時は、ファイルサイズが4GBを超える場合でも1つの動画ファイルとして記録されます。32GB以下のSDメモリーカード(32GBを含む)使用時は、ファイルサイズが4GBを超える場合でも一時中断することなく動画撮影が可能ですが、動画ファイルは分割して記録されます。



## ファンクション (Fn) 設定

ファンクションボタンに割り当てる機能を設定できます。

**1** セットアップメニューから **操作ボタン・ダイヤル設定 > ファンクション (Fn) 設定** を選びます。

**2** 割り当てを変更するファンクションボタンを選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

割り当て可能な機能は次のとおりです。

- ・ 画像サイズ
- ・ 画質モード
- ・ RAW
- ・ フィルムシミュレーション
- ・ グレイン・エフェクト
- ・ カラークローム・エフェクト
- ・ ダイナミックレンジ
- ・ D レンズ優先
- ・ ホワイトバランス
- ・ カスタム選択
- ・ フォーカスエリア選択
- ・ フォーカスチェック
- ・ AF モード
- ・ AF-C カスタム設定
- ・ 顔セレクト ※ 
- ・ 顔検出 ON/OFF
- ・ ドライブ設定
- ・ スポーツファインダーモード
- ・ プリ撮影 
- ・ セルフタイマー
- ・ シャッター方式
- ・ フリッカー低減
- ・ 感度 AUTO 設定
- ・ プレ防止モード
- ・ ワイヤレス通信
- ・ フラッシュ機能設定
- ・ TTL-LOCK
- ・ モデリング発光
- ・ FULL HD ハイスピード撮影
- ・ ゼブラ設定
- ・ 内蔵 / 外部マイクレベル設定
- ・ 動画サイレント操作
- ・ 被写界深度確認
- ・ マニュアル時モニター露出 / AWB 反映
- ・ ナチュラルライブビュー
- ・ ヒストグラム
- ・ 電子水準器
- ・ 情報表示拡大モード
- ・ AE LOCK のみ
- ・ AF LOCK のみ
- ・ AE/AF LOCK
- ・ AF-ON
- ・ AWB LOCK のみ
- ・ 絞り設定
- ・ パフォーマンス
- ・ 撮影後自動画像転送
- ・ ペ어링接続先選択
- ・ Bluetooth ON/OFF
- ・ 再生モード
- ・ なし

※ なし：ファンクションボタンの割り当てなし

**3** 割り当てる機能を選び、**MENU/OK**ボタンを押します。

## 顔セレクト の割り当て

顔セレクト を割り当てたボタンで、顔セレクト のオンとオフを切り替えることができます。

オンにすると、フォーカス設定 > 顔検出 / 瞳 AF 設定でピントを合わせる顔を、フォーカスレバーや EVF 使用時のタッチ操作で選択できます。







オンにすると、フォーカスレバー、EVF 使用時は以下の操作になります。

- フォーカスレバーを動かしてピントを合わせる人物の顔を選択できます。フォーカスレバーの中央を押すと一時的にフォーカスエリアの選択ができます。
- EVF 使用時はタッチパネル(液晶モニター)の操作やフォーカスレバーでピントを合わせる人物の顔を選択できます。

## タッチパネル設定

液晶画面（LCD）のタッチ操作を行うかどうかを設定できます。


サブメニュー	説明								
 タッチパネル設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ON</b>：撮影時に液晶画面（LCD）をタッチパネルとして使用します。</li> <li>● <b>OFF</b>：タッチパネルとして使用しません。</li> </ul>								
 ダブルタップ拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ON</b>：撮影時に液晶画面（LCD）を 2 回タッチすると、画像が拡大します。</li> <li>● <b>OFF</b>：タッチによる画像拡大はしません。</li> </ul>								
 タッチ ファンクション	タッチファンクションを使用するかどうかを設定します。								
 タッチパネル設定	<ul style="list-style-type: none"> <li>● <b>ON</b>：再生時に液晶画面（LCD）をタッチパネルとして使用します。</li> <li>● <b>OFF</b>：タッチパネルとして使用しません。</li> </ul>								
<b>EVF タッチパネル 有効範囲</b>	<p>EVF 使用時に液晶画面（LCD）をタッチパネルとして使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● タッチパネルの有効範囲を次の中から選びます。           <table border="0"> <tr> <td>- <input type="checkbox"/> (全面で動作)</td> <td>- <input type="checkbox"/> (左半分で動作)</td> </tr> <tr> <td>- <input type="checkbox"/> (右半分で動作)</td> <td>- <input type="checkbox"/> (左上 1/4 側で動作)</td> </tr> <tr> <td>- <input type="checkbox"/> (右上 1/4 側で動作)</td> <td>- <input type="checkbox"/> (左下 1/4 側で動作)</td> </tr> <tr> <td>- <input type="checkbox"/> (右下 1/4 側で動作)</td> <td></td> </tr> </table> </li> <li>● <b>OFF</b> を選ぶと、タッチパネルとして使用しません。</li> </ul>	- <input type="checkbox"/> (全面で動作)	- <input type="checkbox"/> (左半分で動作)	- <input type="checkbox"/> (右半分で動作)	- <input type="checkbox"/> (左上 1/4 側で動作)	- <input type="checkbox"/> (右上 1/4 側で動作)	- <input type="checkbox"/> (左下 1/4 側で動作)	- <input type="checkbox"/> (右下 1/4 側で動作)	
- <input type="checkbox"/> (全面で動作)	- <input type="checkbox"/> (左半分で動作)								
- <input type="checkbox"/> (右半分で動作)	- <input type="checkbox"/> (左上 1/4 側で動作)								
- <input type="checkbox"/> (右上 1/4 側で動作)	- <input type="checkbox"/> (左下 1/4 側で動作)								
- <input type="checkbox"/> (右下 1/4 側で動作)									


## 接続モード

外部機器とカメラを接続して使用する機能を設定します。

設定	説明
USB カードリーダー	USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的にメモリーカードのデータをパソコンに転送するモードになります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。
USB テザー撮影 自動	<p>USB ケーブルでパソコン、ジンバル、ドローンなどを接続すると、外部機器からカメラの制御が可能になります。接続した外部機器の電源を入れると、カメラは自動的にテザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。外部機器と接続していないときや外部機器の電源がオフのときは、通常通りにカメラを使用できます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「Capture One」、 「Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin」、 「FUJIFILM X Acquire」 がインストールされているパソコンと接続すると、撮影した静止画をパソコンへ自動転送したり、パソコンから静止画の撮影を制御したりできます。「FUJIFILM X Acquire」では、カメラ設定の保存や読み込みも可能です。</li> <li>対応したジンバル・ドローンなどを接続すると、ジンバル・ドローン側からカメラの制御が可能になります。制御は静止画撮影と動画撮影の両方行えます。静止画撮影、動画撮影の切り替えはカメラのモードダイヤルで設定します。使用できる機能は接続先のジンバル・ドローンの仕様によって異なります。</li> </ul>
USB テザー撮影 固定	<p><b>USB テザー撮影 自動</b>と使用できる機能は同じです。ただし、外部機器を接続していないときや外部機器の電源がオフのときも、テザー撮影状態（外部機器による制御を受け付ける状態）になります。USB ケーブルが抜けるなどの異常が発生した場合も、再度 USB ケーブルを接続すると、外部機器からの制御を継続できます。工場出荷時の設定では、撮影した静止画はメモリーカードに記録されませんのでご注意ください。</p>
ワイヤレス テザー撮影 固定	<p>ワイヤレス接続でテザー撮影モードになります。</p> <p>☑️ <b>接続設定</b> &gt; <b>ネットワーク設定</b> でアクセスポイントを設定してください。</p>

設定	説明
<b>USB RAW 現像 / 設定保存読込</b>	<p>USB ケーブルでパソコンとカメラを接続すると、自動的に「USB RAW 現像」「設定保存読込」が可能になります。接続していないときは通常のカメラとして動作します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li> <b>USB RAW 現像</b>：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X RAW STUDIO) カメラに搭載している画像処理エンジンで、高速、高品質に RAW 現像を行います。         </li> <li> <b>設定保存読込</b>：(使用ソフトウェア：FUJIFILM X Acquire) カメラの設定の保存、読込ができます。カメラの設定全体を瞬時に切り替えたり、複数の同一機種カメラ間で設定を共有したりするときに便利です。接続していないときは通常のカメラとして動作します。         </li> </ul>

 **消費電力設定 > 自動電源 OFF** の設定は、テザー撮影中（外部機器を接続した撮影中）も有効になります。テザー撮影中にオートパワーオフをさせたくない場合は、**自動電源 OFF** を **OFF** に設定してください。

 パソコンのソフトウェアの詳細やダウンロードは以下をご覧ください。

- Capture One** :  
<https://fujifilm-x.com/products/software/capture-one/>
- Adobe® Photoshop® Lightroom® + Tether Plugin** :  
<https://fujifilm-x.com/products/software/adobe-photoshop-lightroom-tether-plugin/>
- FUJIFILM X Acquire** :  
<https://fujifilm-x.com/products/software/fujifilm-x-acquire/>
- FUJIFILM X RAW STUDIO**  
<https://fujifilm-x.com/software/x-raw-studio/>



# FUJIFILM

---

**FUJIFILM Corporation**

7-3, AKASAKA 9-CHOME, MINATO-KU, TOKYO 107-0052, JAPAN

<https://fujifilm-x.com/>

